



ご来賓の先生方



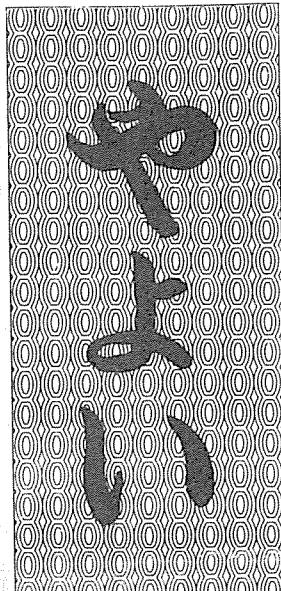
総会受付風景



名司会の新幹事達



吹奏楽部の演奏



発行責任者  
都立向丘高校同窓会  
会長 小川 力洋  
編集 広報委員会  
事務局 東京都文京区向丘1-11-18  
向丘高校内  
TEL 3811-2022  
FAX 3812-4055

お料理アラカルト



昨今トピックスと  
本会のうごきかた

昨年は非自民で細川・羽田両政  
権から自民・社会・さきがけの三  
党連立という大方の国民党が予想し  
なかつた村山富市政権が六月三十  
日に誕生した。

一昨年の冷夏・米不足から一転  
して今度は猛暑・水不足となり  
最高気温も名古屋で三九・八度と  
記録更新となつた。お陰で米は大  
豊作になり、拌み倒して買い求め  
た内地米百パーセントが嘘の様だ  
日本初の女性宇宙飛行士・向井

千秋さん等を乗せた米スペースシ  
ヤトル「コロンビア」が、十四日  
十八時間地球を二三六周して無事  
帰還したのが七月中のことだつた  
メダカのふ化実験の成功を鮮明に  
記憶している。

ノーベル文学賞に大江健三郎氏  
が十月に決定発表され十二月にス  
トックホルムにて授賞された。同  
時に中東和平の功に対し、パレス  
チナ解放機構（PLO）アラフ  
アト議長・イスラエルのペレス外  
相・ラビン首相らがノーベル平和  
賞を受賞した。

様々な昨年を思う以上に年あら  
たまつての一月十七日の兵庫県南  
部地震（阪神大震災）の大惨事を

語らずには居れない。罹災をされ  
た三十万人とも言われる方々、又  
五千三百名にもなろうかといわれ  
る死亡者について、心からご冥福  
をお祈り申し上げます。各方面か  
らの義援金のご支援が為されるこ  
とを強く望み、一時でも早い復興  
に進めて欲しい。

我が同窓会については、母校改  
築が軌道に乗り動き出している  
(詳しくは十頁をご覧下さい) 但  
し埋蔵文化財発掘が決定され  
り半年程スタートがずれ込む様子  
とのこと。

我が活動の拠点の母校がプレハ  
ブ校舎となり、従来の会議室(四  
階)が使えなかつたりで、手狭な  
こともあり、前回総会で予定した  
第五回ホームカミング大会の方法  
等を討議した結果、本年は見送り  
とした。尚、母校で毎年開かれて  
いる向陵祭が九月二十三日(土)にあ  
るので、これを参觀して頂き、でき  
れば、その後、一教室に集合し  
て語り合いたいと考えている。

四月二十九日㈯が「みどりの  
日」連休初日となります。定例  
総会日ということで、十二頁ご案  
内のとおり開きますのでお繰り合  
わせ下さい。

これを機会に同窓生の関心度が  
増され、親しい友、懐かしい学校  
へと足を運ばれることを念じつ  
つ。 本年のお便りと、お願いと致しま

## 新たなる向丘高校を目指して



校長  
北村 透

歴史と伝統ある向丘高へ今年度四月より着任いたしました。前任校の雪谷高校と共に通する所があります。女学校よりスタートし、創立もほぼ同じであり、自由な校風でした。池永前校長先生のあとを受け、向丘高校発展のため努力いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

ご承知のように、校舎改築により、一・二号館がすっかり取り壊され、埋蔵文化財の発掘が始まるところです。生徒は、冷暖房完備のプレハブ校舎で、勉学に励んでいます。慣れ親しんで来た校舎が徐々に壊されていくのを見て、一抹の寂しさを感じましたが、新校舎の本郷通り側に六階建が聳える新たな向丘高校を期待して頑張っております。

学校教育においても、今年度生より、新教育課程が実施され、入学選抜制度も単独校入学選抜となりました。さらに、今回、推薦制の導入となり、本校も最大限の20%を実施いたしました。

四月から週五日制、月二回が実施されることになります。新たな向丘高校を目指しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

## 学校の近況報告



教頭  
篠田 信雄

校舎改築工事が本格化し、九月始めて、グラウンドをほぼ全面つぶして建てた仮校舎へ移転した。旧校舎の一號館、二號館は十二月には解体され、一月現在、更地状態となつてゐるが、これも束の間のこと、本工事開始前に埋蔵文化財の調査で、堀りかえされる。

平成7年9月までの予定である。繩文期から江戸時代の遺物まで埋蔵されているとのことである。江戸時代、向丘高校の付近は御先手組々屋敷（同心、与力の屋敷）があつたとのことで何がでてくるか今から期待しているところである詳しいことは、岩波新書「発掘を科学する」に譲るとして、最近では発見された遺物や石器、土器などに付着するごくわずかな食料等の痕跡から往時の人々の生活の様子を鮮明に浮き彫りにすることが可能とのことである。発掘調査は都教委から委嘱された北区宮堀北遺跡等調査会が担当する。残念ながら本校の教師、生徒は、危険が伴うこともあり、直接的には参加できない。

平成9年末には、延べ床面積一六〇二〇m<sup>2</sup>、地上6階建のインテリジェントスクールとして向丘高校は再生する。

## 母校だより

担当 千葉 豊教諭

### (一)職員異動

平成6年3月末日をもつて、在記の先生方が異動なさいました。

### ①転出

池永 武昭校長→小松川高校長  
守男教諭（保健体育科）  
↓東高校

海老根 勉教諭（保健体育科）  
↓足立工業高校

長澤まり子教諭（家庭科）  
↓戸山高校

川瀬 徹教諭（社会科）  
↓九段高校

湯浅征司事務長→墨田養護学校  
阿久津富子主任→赤羽商業高（定）

宗島 由恵主事→京橋高校  
岡部 光子主事→退職

### ②転入

北村 透校長→雪谷高校長  
吉見 圭二教諭（国語科）  
↑永福高校

堀尾紀四郎教諭（保健体育科）  
↑鷺宮高校

小川 雅子教諭（家庭科）  
↑紅葉川高校

諫山 尚子教諭（家庭科）新採用  
↑永福高校

石井 俊夫事務長→墨田川高校  
金子とも子主任→荒川工業高校  
大川美保子主事→荒川工業高校  
山田 とみ主事→衛生局駒込病院

### (二)進路状況－平成5年度 (浪人を含む合格者総数)

国立大学  
私立短期大学  
専修各種学校  
民間企業就職

公務員  
専修各種学校  
民間企業就職

修学旅行（今年は飛行機便にて長崎中心に九州へ）

合唱祭  
9月 向陵祭・体育祭（今年は六月）

5月 遠足  
11月 クロスカントリー

11月 義園にて  
1月 推薦入試初導入

計 報  
白石 きぬ 先生  
平5年12月31日 享年96才  
☎ 3991-8318

佐川 浩太 先生  
平6年9月14日 享年74才  
☎ 3910-3563

白石邦彦方

福 ふく 以上、ご連絡を頂いた方のみをお知らせ致すとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

# ホームカミング特集

「地道な努力」に感銘!!

元校長 原 隆男

二月十九日(土)恒例のホームカミングに参り、小川会長や元校長の平塚先生を始め、凡そ三十名ばかりの卒業生の皆様にお逢いし、それぞれの方々から、母校に寄せる様々な思いを、実に率直に伺うことが出来、大変幸いに思いました。

平塚先生のお話の中に、「地道な努力」と云うお言葉があり、如何にも成程と思つた次第です。

ホームカミングの真精神に触れることが出来、新たな発展を期す我が向丘にとって大変幸いな思いを深くした次第です。



会場模様  
平成 6 年 2 月 19 日 於 4 階会議室

素晴らしいかな同窓生

元校長 平塚寛次郎

同窓会ホームカミングは二月九日、約三十名が参加、母校会議室で開かれた。小川会長はじめ役員の方々のご努力で、実にみのり多き心に残る会であった。池永校長のお話を伺うと、六階建近代化設備の校舎改築・改築中における在校生への対応計画・埋蔵文化財と工期との関係等に絡むご労苦のほどが察せられたが、力強い語り



小川会長 池永前校長 原元校長 平塚元校長

は母校発展のためうれしい限りであつた。また、会員が自己紹介を兼ねて三分スピーチをする間に、青春時代の三年を同じ学び舎で過ごしたことが、かくも麗わしい親近感をもたらすものなのかという感動をおぼえた。ラジオ文化放送で大活躍中の、19期千田正穂氏のお話を伺つて、翌朝からさっそく放送に聴きほれたのは私一人ではあるまい。元教頭出井先生の奥方(園長)と、ご一緒の保育園勤務38期堂免美葉さんのお話にも奇遇を感じた。大島高勤務33期佐藤義弘氏のお話もうなずけるし、医師20期山辺光久氏のお話にも共感をおぼえた。一々ご報告できないが多くの方々のご発言に心打たれるものがあつた。叙勲の榮に浴された、元校長原隆男先生のお元気なお話もうれしかつた。最後に、小川会長からしめくくりのお話があつた。参会者に示してくださつた。夕刻、四月二十九日の総会でお目にかかることを約しておひらき温かい氣くばりに胸が熱くなつた。皆さんとお会いすることをいまから楽しみにしております。

「天下の向丘」という自負と誇りのことを言つて居られましたが、これは、私自身の胸の内を熱くし

てくれる様な有難い言葉でした。かつての向丘の生活の中から何かを掴みとつて、現在の仕事の中にそれを生かしていく、または、そこから、現在の母校に、時には厳しい注文をつける、こう言つたことも、実に尊い、「地道な努力」と思われる次第です。そして、それが、とりも直さず、卒業生、先輩としての、母校愛に繋がるものと思われます。

ホームカミングの真精神に触れることが出来、新たな発展を期す我が向丘にとって大変幸いな思いを深くした次第です。

かつての向丘の生活の中から何かを掴みとつて、現在の仕事の中にそれを生かしていく、または、そこから、現在の母校に、時には厳しい注文をつける、こう言つたことも、実に尊い、「地道な努力」と思われる次第です。そして、それが、とりも直さず、卒業生、先輩としての、母校愛に繋がるものと思われます。

ホームカミングの真精神に触れることが出来、新たな発展を期す我が向丘にとって大変幸いな思いを深くした次第です。

## 同窓会総会特集

顔を見せてよ!!

書記 山本 越子

今年も『やよい』が届く。開いたページに知り人の名を見つける「元気でいるな。どんな大人になつたのか、会つてみようかな?」動機はどうあれ一度同窓会へ足を運んで頂きたい。ここに集うのは初対面でも同窓生。どこかで繋がつているはずである。一人での参加も退屈することはない。

継続、不变と構えるつもりはないが、いつ誰が来ても『みどりの日』には母校で同窓会が開かれていることを心に留めておいて欲しい。実は私、昨年懐かしい再会を果たした。こんな空間の体験を皆さんにお薦めしたい心境なのである。

S31年卒 梅田 博之  
いつ頃だったか、何しろ卒業して何年もたち、久し振りに、たまたま向丘高校の前を歩いた時、校

舎がすっかり變っていた。丁度、夏休みか冬休みの時だつたのか、校門があいていて思わず中に入り近づいて見た。時の流れを感じ、昔の木造の校舎を思い出した。

それから更に何年も後、私の親友である同窓会副会長の三田君の誘いもあり、同窓会に出席した。体育館ができ校舎も様変りしていた。会場で旧友や昔の先生方に会え、本当になつかしかった。旧友も社会に出て、それぞれの道を歩んでいるが、やはり同窓会になるとすぐに学生時代に戻り、うちとけて親しく積もる話に花が咲いた

また、お元気な先生方の姿を見てなつかしく嬉しかった。先生方、旧友、後輩と一緒に会し、在校生の演奏、抽せん会等、楽しいひとときであった。

学生時代の旧友との付き合いは上下の差等なく、いつまでも友達として楽しく気軽にできる、旧友が、お互に元氣で末永く交流したいものである。

様変りの校舎と不变の旧友

終りに、今後の母校の発展を願っています。

**総会、懇親会に出席の方々 4月29日 於：母校体育館**



## 旧姓の呼び合いに感動

S 41年卒 蒲生(杉浦)幸枝  
 いつも同窓会の案内状をいただ  
 きながら、今まで参加しなかつた  
 のは、埼玉県の狭山市という場所  
 と、子育てに忙しかつたからです  
 今年も「同期会を開きましょう」と  
 と言うはがきをいただかなかつた  
 ら、たぶんバスしていましました。  
 当日は朝から緊張していく、な  
 つかしい白山駅に降りた頃から、  
 胸がドキドキして、昔の仲間達も  
 来ているかなと、学生時代の気分  
 に帰つたようでした。

高校生の頃は目立たない方だつ  
 たのに、顔を会わせた時に名前を  
 呼ばれ感激でした。が私はほとん  
 ど思い出せなくて、頭の悪さは昔  
 と同じだと再認識しました。なに  
 しろクラス名も忘れていたのです  
 ません。高校時代の思い出は美術  
 部や、帰り道、都電にゆられなが  
 ら友達とのおしゃべりなど遊んだ  
 事だけです。特に美術の佐藤先生  
 の山荘にOBとして参加した事は  
 主人ととの出会いの場として強く心  
 に残っています。

懇親会ではクイズに当つて高級  
 ウィスキーをいただき、仕事で参  
 加出来なかつた主人へのおみやげ  
 にしました。ありがとうございま  
 した。

## 狭い空間を上手に!!

S 45年卒 佐藤 義隆  
 久しぶりに母校に行つたが、以  
 前、テニスコートがあつた場所に  
 体育館が建つていたので、驚いた  
 前も、校庭が狭かったのだが、さ  
 らに狭くなつていていた。広い埼玉に  
 引越しした私には奇異に感じた。  
 しかし、部活動をやつている生  
 徒をみると、終始笑顔で狭い空間  
 をうまく使つて、伸び伸びと活動  
 していたので、後輩の力強さを感  
 じた。

私は、現在、県立南教育センタ



会場風景

一で、登校拒否や種々の問題行動  
 の相談を行つてゐるが、環境や条  
 件がどんなにわるかろうが、母校  
 の生徒のしたたかさと健全さが、母校  
 とても印象に残つた。それぞれの  
 生徒は、多くの悩みやストレスを  
 感じていると思うが、その悩みや  
 ストレスを乗りこえる自立心が身  
 についているのであろう。

これらの生徒を見ていると、母  
 校は間違いなく息づいていて、二二  
 十一世紀に向かつて、生徒はしな  
 やかに、そしてたくましく前進し  
 てゐると感じた。

新たため、向丘高校を卒業して  
 よかつたと思う。

## 『みどりの日』のふれあい

S 58年卒 旗野 敏弘

今回、初めて同窓会に参加させ  
 て頂きました。勤務の都合上、大  
 学を卒業して就職してからとい  
 もの、四月二十九日は毎年出勤日  
 で参加する事が出来ませんでした  
 同窓会に初めて参加してみて氣  
 がついた事がありました。それは  
 私らの年齢の世代の参加が極めて  
 少ない事でありました。働き盛  
 りで、暇がないと言つてしまえ  
 れまであります……

当日は天候に恵まれて、とても  
 良い日和でした。懇親会では、在  
 校生吹奏楽部の演奏のアトラクシ  
 ョンやビンゴゲーム等、とても樂

しめました。しかし、如何せん同  
 世代の参加者が殆んどいない為、  
 話し相手を探すのにひと苦労しま  
 した。今回参加した理由の一つと  
 して、同世代の人が、卒業後、ど  
 のような道を歩んでいるのかを聞  
 いてみたい気持ちもあつたので、  
 それだけは残念でした。総会懇親  
 会が終つて、慰労会にひょんな事  
 で参加させて頂く機会に恵まれた  
 のですが、その席で、卒業してま  
 だ間もない女性の一人が  
 「もう少し話し合いの時間が持  
 れば良かった。」  
 と発言していたのが印象に残りま  
 した。何故なら私も同意見であつ  
 たからです。

とかく人間社会においては、人  
 と人との交流ほど大切なものはな  
 いように思います。その意味でも  
 この度、このような貴重な同窓会  
 の機会を与えて下さった小川会長  
 初め、同窓会幹事の方々、学校関  
 係者の方々には深く感謝していま  
 す。

若い世代の我々は、来年は積極  
 的に参加して、より良い同窓会を  
 每年開く事が出来るよう、大いに  
 応援していこうではありませんか！



七年ぶりで五十七名参加

### 第二十二期同期会開催

代表幹事 S45年卒 太田 宗樹

平成6年2月11日第3回同期会  
を御茶の水の龍名館で開催致しました。吉田善雄先生、小野正喜先生にも御出席戴き総勢57名。遠くは関西方面からも来てくださいました。

一目見て分かる顔、名前を見てから分かる顔、分からぬ顔……、

でもすぐにあの時の顔に、25年間のワープ。7年ぶりのこの会も皆様のお陰で大盛況のうちに無事円成する事が出来ました。ご協力感謝致します。

その後、二次会、三次会、と続き再会を楽しみ、別れを惜しみました。

次の日、25年ぶりの記録的大雪前日の“想い”が連れ帰つて来てしまったのか。交通機関は大混乱一日違いで同期会も無事終わって本当にヨカッタ！でも、帰れなくなつた方、仕事に行かれなかつた方、お骨折り頂いた方、お見舞い申し上げます。

吉田先生よりのお話のなかで、中村信忠先生がご逝去されたとのご報告を承りました。慎んで同期会一同、ご冥福をお祈り申し上げます。幸いな事には同期生の訃報

は入ってきておりません。

皆様にはご自愛頂き、この思い出を持つてまた元気に楽しく再会が出来ます様に。同窓生の皆様のご健康とご多幸をお祈りして、まことに頑張りましょう！

### 20年ぶりの感動

#### 第二十六期同期会

代表幹事 S49年卒 岸 弘之

「おお、ひさしぶり」「○○さん元気だった？」会場のいたる所で感動の声が！

平成6年6月26日、サンシャイン59階トリアノンにて卒業以来20年ぶり初めての同期会が開催されました。この間、ほとんどクラス会もなく、この日が昔の仲間と再会する初めての機会でした。「クラス会を開きたい」現在交流のある友人同志の間ではたびたび話題になるのですが、いざ実現させようとなるとなかなかできませんでした。しかし、当時陸上部だった数人の仲間の呼び掛けから20人程の有志が集まり、やつと開催することができました。



6年6月26日 26期 同期会



6年2月11日 22期 同期会 於 御茶の水 龍名館

のスタート。事前の打ち合わせの会では、本題もおろそかに昔話に花が咲き、気がつけばいつも終電「きっとみんなも同じ気持ちだよ」と、気を取り直し当日を迎えた。しかし、そんな不安もよそに、なんと九州、大阪からの参加者も含め121名が参加、3人の先生方（京都からいらした先生も）も出席くださり大成功！ 2次会3次会と、この日はまさに高校時代にタイムスリップ、感動の一日でした。

また、クラブの仲間、1・2年時のクラスメートとも会え、今回予定、この紙面を借り同期の仲間に呼び掛けたいと思います。



6年6月26日 26期 同期会  
於 サンシャイン59F トリアノン

昭和三十年卒業生同期会開催へ  
卒業四十周年を記念し計画準備中

三谷 一郎

「猪の慌ただしい足音が聞こえるような日々ですが、皆様にはお健やかにお過ごしでしょうか。早いもので私たちが向丘を卒立つてから来春で四十年の年月を重ねます。懐かしい友を思うと心が温かくなるから不思議ですね。思い出話から意外な自分が発見できるかもしれません。ご多忙とは存じますがお誘い合わせご出席下さい」

同期の面々の元に届きました。昭和三十年から数えて正に四十年の歳月が同期生にも平等に流れたことになります。ズバリ十八才の若人も気が付けば壮年期を越えて、昔を懐かしむゆとりを取り戻せる世代になりました。

昭和三十年の卒業生は、五クラスで二百五十七名でした。三年生の担任であつた五名の先生のうちお二人は既にご逝去されました。

同期生のうち住所を把握しているのは百八十九名です。各クラス毎の世話役女性に依頼し、冒頭に書いた文章で案内を発信しました。十年前に三十周年の同期会を開いてから長い年月が経過しましたが、幸いなことに世話役各位のア

ンテナは健在であり約五十人の名簿修正も出来ました。三十周年では約百名の参加者が有りましたので、今回も同数程度は集合できるのではないかと考へています。

開催予定日は平成7年3月5日

(日) 会場は日暮里駅前のホテルクラグウッドです。この日を心待ちにして参加してくれるであろう友の元気な笑顔を想像して今から心のときめきと感動を予感しています。

十年二十年三十年と続く節目に向丘の学窓を卒立つた仲間が一堂に会する機会を作ることに皆様も挑戦して見ては如何ですか。盛り上がりつた同期会の模様は、又、次号の「やよい」でご報告致します

す。

十年二十年三十年と続く節目に向丘の学窓を卒立つた仲間が一堂に会する機会を作ることに皆様も挑戦して見ては如何ですか。盛り上がりつた同期会の模様は、又、次号の「やよい」でご報告致します

す。

国語の長田先生、社会の斎藤先生、現在同窓会参与の数学の小野先生等、大変お世話をなつたり、大迷惑を掛けたりした先生方のご出席をお願いしております。何をいまさらと、考へる方もおられるかと思いますが、いつとくなつかしい方々の面影を見るのも悪くないものです。お気軽に御参加いただければ幸いです。

当日、4月29日は同窓会も開催されます。時間に余裕のある方は同窓会にもおこしください。

私事ですが、私は軟式テスニ部に所属しており、卒業後も数年顔をだしていました。最近、昭和42年43、44年度、また、それ以降の卒部生も同窓会に集まる呼びかけをしています(昭和42年度以前のOB会は健在しています)。一度同窓会に顔をだしてみて下さい。

大勢の同窓生との出会いと、同期の人との出会いを求めて、来春の4月二十九日を待ち望んでいます。

来年は卒業して早三十年となります。同窓会と同じ日に同期会をぜひ開催したいのです。

まだまだ準備段階ですが、ぜひ同期の方のご協力をお願い致します。自分達の手で準備して開催できたら、なんてステキなことでしょ。

新しい出会い

S 41年卒 尾道(大橋)郁代  
どうしてこんなに同期会を開こ

なりました。そこで、同期にはみえない佐藤氏が、以前より考へていた同期会の開催を決定し、有志を集め準備を進めることになりました。4月29日(土曜日・みどりの日)午後4時から上野駅付近で開催する予定です。

同郷の人と初対面で気が合つたりするのとよく似ているかも。青春の三年間を同じ学校で過ごしたというなつかしさと、ふるさとに似た安らぎを感じるからなのかもしれません。学生時代のことをそんなにはつきり思い出せないでも、会話しているうちに少しつつ思い出したり、ほとんど口をきいたこともない人でも又、新しい出会いとなり話題がはずむから不思議です。その喜びを体験すると又新しい出会いを求めてします。

うんて思うよくなつたんでしょう。数年前まで「私はうしろをふりかえりたくない」と言つていましたはずなのに、二年前はじめ、から気持ちが一変したのでした。よく地方の人が開催するのとよく似ているかも。青

春の三年間を同じ学校で過ごしたというなつかしさと、ふるさとに似た安らぎを感じるからなのかもしれません。学生時代のことをそんなにはつきり思い出せないでも、会話しているうちに少しつつ思い出したり、ほとんど口をきいたこともない人でも又、新しい出会いとなり話題がはずむから不思議です。その喜びを体験すると又新しい出会いを求めてします。

### 三十周年記念同期会の開催

S 41年卒 谷嶋二三男

昭和41年の卒業生(昭和22年、23年生れ)は、平成7年度で卒業30周年を迎えることになります。

一年(平成5年)の同窓会にふらりと散歩がてらに参加したところ、同期の方が24名おりました

しかし、すぐには顔を思いだせず帰宅してから高校生のころのこと思い出したものでした。

昨年は31名、男性や種々のクラスの方々の参加も見られるようにな

## クラス会の効用と

## 薬業界トピックス

S 32年卒 佐藤 元是  
卒業生の皆様には、各々の職場で或はご家庭でご活躍のことと存じます。私が身を置いています医薬品産業は、現在、政府の医療費抑制策は勿論のこと、回復基調にあるとは言つもののバブル経済崩壊の影響をも受けております。これに加え、自社については、発酵生産を主体とする工場が首都圏に立地することによる環境保全問題などもあり、企業組織の再構築のため当該工場の閉鎖が策定されました。「アミノ酸の○○○」と呼ばれた我が社の当該発酵技術部門に永年所属し、その製造技術を自負していた者にとっては断腸の思いが致します。



この様な転機に、15年前に再開され、2年毎に計画されるクラス会にお誘いを頂き、田中修先生を交え昔の話に花を咲かせ、互いに近況を語り合い、この苦い思いを一時でも忘れることができました。極く最近も、少人数ではありましたが、田中先生、古のお嬢様方、そして悪友と楽しいお酒を頂く機会を得ました。過去を顧みることに抵抗を感じる方もおられま

S 32年卒 佐藤 元是  
卒業生の皆様には、各々の職場で或はご家庭でご活躍のことと存じます。私が身を置いています医薬品産業は、現在、政府の医療費抑制策は勿論のこと、回復基調に伴い、その上市場或は製造については国際会議を通じて世界的な調和が図られつつあります。その一環として、この4月に「医薬品の製造管理及び品質管理規制」(GMP規則と略称しています)が改正され、官民一体となつた当該管理に係わるソフト・ハードの更なる整備が進められています。また、GMPに関する社内的整備が医薬品製造の許可要件ともなつたため、その対応に大変な企業もある筈で

にも及んでおり、例えば医薬品の原料や試験用機器を製造する産業に携わる方々にも無縁ではなくなつきました。心当たりのある方もおられるのではないかでしょうか。紙面をお借りして、薬業界のトピックスも紹介させて頂きました。

## 今年に思うこと

## S 32年卒 櫻井 弘清

やよい会員の皆様には御清祥にお過しのこととお慶び申し上げます。当家は念願の新築の家が一月に完成のはこびとなりました。

今まででは肉体的にずいぶん楽な仕事をしていたのだと思いました

完成すれば多くの人々が活用する場所を施工しているのだ、利用客が多勢使用する所ばかりで、楽しい仕事に携われ今年も良い仕事を

したのだと実感しております。

四月二十九日の総会に出席でき新任校長先生になられ、五十周年に向け学校行事として新しい校舎に生れ變ること大変喜ばしいことと思ひます。小生はインターハイ二十四年連続バスケットボールに、東京代表校が二十五年連続

すが、私自身はこの中からも前進のための糧を見出しています。皆様もお声を掛け合っては如何でしょうか。



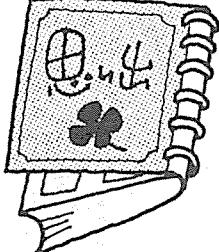
6年6月18日 9期 同期会 於 奥高尾うかい鳥山

出場を果すことが出来ず残念な年となりました。

クラス会が六月十八日に奥高尾のうかい鳥山にて行われ楽しい一時を過すことが出来ました。八月には八日間に渡り新潟・富山・福井と旅に出ることが実行されました。この時、同行された佐久間氏のお世話で、九月からはゼネコンの仕事に従事することが出来、下水道局の仕事で水の中でコンクリートを打つことが出来、十月からは都営地下鉄12号線南長崎の駅構内の建設に携わる、荒川の西戸田にて下水道局の雨水沈澱池工の施工、十二月は東京都博の防波堤地下の共同構作りに参加することが出来、この業界は景気が好況であることを知りました。

今まででは肉体的にずいぶん楽な仕事をしていたのだと思いましたが、完成すれば多くの人々が活用する場所を施工しているのだ、利用客が多勢使用する所ばかりで、楽しい仕事に携われ今年も良い仕事をしたのだと実感しております。

四月二十九日の総会に出席でき新任校長先生になられ、五十周年に向け学校行事として新しい校舎に生れ變ること大変喜ばしいことと思ひます。小生はインターハイ二十四年連続バスケットボールに、東京代表校が二十五年連続



## 向丘結婚

元校長 原 隆男

昨年七月二日、東中野の日本閣で、私の叙勲祝賀会が行われました。幸い大勢の方々のご参会を得て盛会裡に会は終わりましたが、中心校の役割を果たしました向丘関係の皆様には特に大変なお世話をになりました。現校長の北村先生は元より前校長の池永先生（現小松川高校長）を始め、それ以前の校長先生、教職員、事務関係、更にPTA関係等実に多くの方々のご協力をいただきました。

わけても、全定の同窓会には総力を挙げてのご後援をいただきまし

た小川会長を先頭に当日の出席は云うまでもなく、会員への呼びかけ世話人会、発起人会へのご出席、ご参加の労等、實に積極的に活動していただき、誠に感謝の他

はありませんでした。

いよいよ祝賀会の当日、同窓会

関係の方々が、大勢出席して下さ

ったことは、今更云うまでもありませんが、一つその後も忘れられないことがあります。それは、私

の向丘在職中に、当時の学年に居られた方々が何名か出席された訳ですが、その中に、向丘の卒業生同志で目出度く結婚された方々が

何と二組も居られたことです。

## 誇れる母校に

S31年卒 佐藤 令子

夫婦揃つて剣士なのです。もうひと組はご主人が建築設計のお仕事をされ、ご夫人の方は、向丘高校退職後、私が勤めました東洋女子短大の卒業生でもありました。その上、この二組の卒業生は、当日受付の責任者をされましたかつての恩師である水山先生のもとに早くも午後一時頃から、受付のお仕事を手伝つてくれて居たのでした。他にも、お手伝いの人は居たかと思いますが、何とも床しい限りです。九段結婚、上野結婚など

それぞれ、ある訳なのでしょうが「向丘結婚」とは、とりわけロマンティックな響きがある様な気がします。

叙勲祝賀会に対する向丘を挙げてのご支援、ご協力に感謝しつつ向丘同窓会「やよい会」の一層のご発展をお祈りして止まないものです。

## 雑感

S34年卒 石山彼早子

昨年の九月に、三宅島へ一泊旅行に行きました。都立三宅高校へ校長として着任された先生を存じあげていたものですから、いろいろと案内をいたしました。同じ都立高校でも都會とは大分違い、広大な敷地の中に充実した施設があり、自然の中で約百名程の生徒数で実生活に密着した学校生活を送っていました。島の産業のひとつである、あしたばの栽培、家畜の飼育、お茶の葉を摘んでの製茶

を思い知られます。

眞面目、努力を軽視する風潮がありますが、天才でないかぎり、世の中からはじかれます。

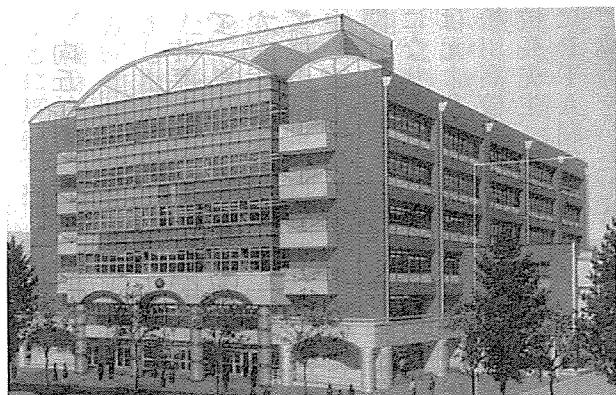
このようなことを書く私も学生の頃は、学校とは通りすがりのものとしか考えておりませんでした。授業をさぼり、テニスや卓球をいに、とてもうれしいのです。私は母校に誇りをもつています。昭和31年の不景気に、何の、つてもない私が向丘高校から銀行へ就職できたのも、先輩方のまじめな勤務ぶりが評価されてのことだと思っています。平凡にこつこつと生きてこられた多くの人々があつてこそ、自身が生かされていること

になつてまわつてきました。六階建の校舎ができて、向丘高校の名が上のわけではないのであります。そこで学んだ人々が地道に生きることではないでしょうか。六階建の校舎より誇らしげに出て来る学生の姿に期待を掛けています。

等です。社会人として巣立つ前の貴重な体験が出来る生徒達が羨やましく思いました。でも、小さい時から受験体制の中で過ごしてきた子供達には多分受け入れられる部分は少ないかも知れません。

ここ何十年か続けられてきた教育の中に、情操教育をお座なりにし、受験を目標に置いて、偏差値に振り廻わされ、他人はどうでも自分さえよければという考え方が浸透し、相手の立場を我身に置きかえることを忘れ、自己中心型の思考力を持つた子供が増えているようです。今、社会の大きな問題になつてゐるいじめも一部そこに原因があるよう気がします。





新校舎完成予想図

中央に中庭を持つ四角い形の近代的校舎になります。エレベーター3基をもち、全館空調付きで、時代と地域の要望を取り入れた最先端の学校として設計されました。

地階は機械室と受水槽、1階には事務室・校長室・保健室・和室など、2階には四教室以上の広さを持つ明るい図書室・地学室・進路室・全職員室など、3階は普通教室7室のほか会議室・定職員室・4階は普通教室と被服室・調理室・5階は普通教室と物理室・マルチメディア教室、6階は四教室以上の広さを持つ多目的教室・生物室・化学室・音楽室などが配置されます。

母校・向丘高校は目下校舎改築工事中です。旧校舎の1号館・2号館は昭和三十年代後半から四年代始めに建設された鉄筋四階建て校舎でしたが、三十年の時が経過して老朽化したので、この度建て直すことになりました。なお3号館は昭和五二年竣工でまだ新しく、内部の改修工事のみ平行して行なわれることになります。

1・2号館跡地に建設される新校舎は、地上6階・地下1階で中

### 新校舎建築について

向丘高校・改築委員長

稲垣

希

れます。

また改修される3号館（北館）

は1階は部室が十室、食堂（定）

2階はＬＬ教室や生徒会室・個別

学習教室など、3階は社会科室・美術室・講義（書道）室など、4

階は視聴覚教室・情報処理室に生まれ変わるほか身障者用に新たにエレベーター1基が設置されます。

すでに1・2号館解体は昨年末までに済み、本年9月までは建設

敷地内の埋蔵文化財調査が実施されま

す（江戸時代の御先手組屋敷跡のほか弥生時代・縄文時代の遺

跡が見つかるかもしれません）。

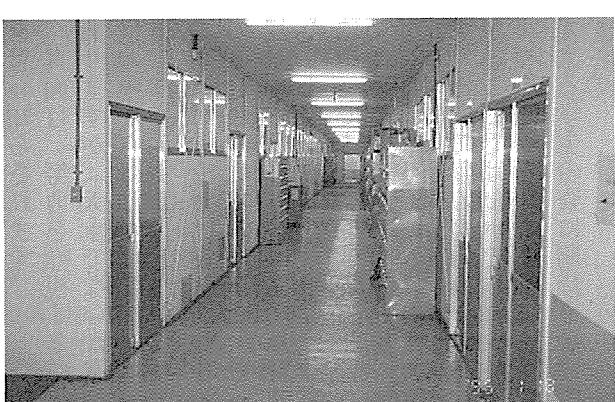
その後建設工事が行われ、建物の完成は平成九年末の予定です。

工事が完了するのは十年十一月の予定です。

なお、その間の仮設校舎はグランド部分などの土地に、2階建てプレハブ教室6棟を建て、そこに移転して行っています。冷暖房のエアコンが各教室に設置され、まづまずの学習環境ですが、スポーツは体育館と北館北側のボールコートのみという狭さの中で行わざるを得ません。やがて出来る新しい校舎の夢を抱いて、教職員・生徒は頑張って学校生活を行っています。



解体中の2号館



プレハブ校舎内部



旧校舎解体跡地(発掘前)とプレハブ校舎

(11) 平成7年2月22日

## 向丘高校同窓会報

やよい会(向丘高校同窓会)式次第

## 平成5年度会務報告

企画会議、原稿依頼、校正等、計10回開催。第4回ホームカミングの開催が参加。S31年卒生から、S61年卒生までの年代が集い、各々の母校愛、同窓愛に満ちた会話がなされ、熱氣に満ちた会でした。

◆総会  
日時 平成6年4月29日(金)  
会場 母校 体育館  
P.M. - ○○ - ○○

◆役員会  
日時 平成5年4月4日(土)  
会場 母校 体育館  
H.5.4.9.(金) 総会、懇親会の打合  
H.5.4.17.(土) 総会、懇親会の打合

◆役員会  
日時 平成5年4月4日(土)  
会場 母校 体育館  
H.5.4.9.(金) 総会、懇親会の打合  
H.5.4.17.(土) 総会、懇親会の打合

◆外関係  
日時 平成5年4月9日(金)  
会場 母校入学式  
H.5.9.22.(金) 写真区分け、今後に  
ついて  
H.5.12.22.(金) 写真区分け、今後に  
ついて  
H.5.12.6.(月) よい4号誌の件  
H.6.3.19.(土) 総会の打合せ  
H.6.2.19.(土) ホームカミング、当  
日会議  
H.6.3.19.(土) 三役・幹事・新幹事  
H.6.2.19.(土) 三役・幹事・新幹事  
H.6.1.30.(日) P.T.A研修会、新年  
会に招待を受け、会長出席。山梨県立  
美術館  
H.6.3.9.(水) サントリーワイナリーを見学の後、新  
年会、甲府湯村、水車庵武蔵野。46名  
参加。  
H.6.3.17.(木) 奏会に招かれる。於、王子北とびあつ  
つじホール。小川会長、杉浦副会長が  
出席。

◆研究活動  
P.M. - ○○ - ○○を予定  
本年は校舎の部合により中止となりました。

◆同期会、クラス会への助成  
会員各位と同窓会本部とのつながりを確  
かなものにするために、各会開催に対し  
て信託費助成を例年通り行います(先着  
順)。担当幹事は、会の呼びかけ者名簿と  
当日出席者名、及び報告文を40字程度  
まとめて様子のわかる写真を添えて会長又  
は学校気付事務局までお届けください。

◆規約改正の件  
名簿確立への努力  
母校創立50周年(平成9年)には、より  
充実した名簿の発行ができるよう、新卒  
者の入力、移動の申し出でによる整理等  
継続努力中です。各位のご協力宜しくお  
願いいたします。

◆懇親会  
日時 平成5年4月29日(木)  
会員93名 計105名が参加。  
特に第18期生(S41卒)がクラス会の  
予備会として24名参加、会場を賑わせて  
下さった。

各期会、同期会・クラス会の第1  
次会としてこの場をご活用下さい。

池永校長はじめ、担当事務局の諸先生  
会場設営、運営にご協力いたいた在学  
生諸君に感謝申し上げると共に、裏方に  
てなにかとお世話をいたいでいることを  
皆様にご報告いたします。

◆総会 懇親会  
日時 平成5年4月29日(木)  
会員93名 計105名が参加。  
特に第18期生(S41卒)がクラス会の  
予備会として24名参加、会場を賑わせて  
下さった。

各期会、同期会・クラス会の第1  
次会としてこの場をご活用下さい。

池永校長はじめ、担当事務局の諸先生  
会場設営、運営にご協力いたいた在学  
生諸君に感謝申し上げると共に、裏方に  
てなにかとお世話をいたいでいることを  
皆様にご報告いたします。

◆振興助成  
H.5.10.1.(木) 第8期(S31卒)、1  
E会主幹事山本(福永)越子氏がクラ  
ス会を王子安寿加にて開催。会員27名  
参加。呼びかけ30名に対して助成した  
H.5.10.17.(日) 第13期(S36卒)、3  
C会主幹事田中正明氏等がクラス会を  
白山五衛門にて開催。会員23名参加。  
呼びかけ45名に対して助成した。  
H.5.10.30.(土) 第18期(S41卒)、3  
G会主幹事尾道(大橋)都代氏がクラ  
ス会をサンシャイン摩天楼飯店にて開  
催。会員19名参加。呼びかけ26名に対  
して助成した。

◆規約改正の件  
終身会費の改訂  
現行の事業活動を進めるに当たり、生  
徒数の減少等により収支総額で40万円  
ほどが超出となります。このままの運  
営を続けると2~3年ほどで繰越金  
(保留金)をなくすこととなり、折角  
軌道に乗りつつある同窓会活動を停止  
せねばなりません。そのようにならぬ  
ため自主努力もいたしますが平成8年  
3月末業生の終身会費を1人当たり現  
行￥5000から￥6000とさせて  
頂きたく上程可決しました。

◆広報誌の発行と発送  
参考  
4号発行  
H.5.10.1.(木) 第8期(S31卒)、1  
E会主幹事山本(福永)越子氏がクラ  
ス会を王子安寿加にて開催。会員27名  
参加。呼びかけ30名に対して助成した  
H.5.10.17.(日) 第13期(S36卒)、3  
C会主幹事田中正明氏等がクラス会を  
白山五衛門にて開催。会員23名参加。  
呼びかけ45名に対して助成した。  
H.5.10.30.(土) 第18期(S41卒)、3  
G会主幹事尾道(大橋)都代氏がクラ  
ス会をサンシャイン摩天楼飯店にて開  
催。会員19名参加。呼びかけ26名に対  
して助成した。

◆規約改正の件  
終身会費の改訂  
現行の事業活動を進めるに当たり、生  
徒数の減少等により収支総額で40万円  
ほどが超出となります。このままの運  
営を続けると2~3年ほどで繰越金  
(保留金)をなくすこととなり、折角  
軌道に乗りつつある同窓会活動を停止  
せねばなりません。そのようにならぬ  
ため自主努力もいたしますが平成8年  
3月末業生の終身会費を1人当たり現  
行￥5000から￥6000とさせて  
頂きたく上程可決しました。

◆事業計画(案)  
参考  
4号発行  
H.5.10.1.(木) 第8期(S31卒)、1  
E会主幹事山本(福永)越子氏がクラ  
ス会を王子安寿加にて開催。会員27名  
参加。呼びかけ30名に対して助成した  
H.5.10.17.(日) 第13期(S36卒)、3  
C会主幹事田中正明氏等がクラス会を  
白山五衛門にて開催。会員23名参加。  
呼びかけ45名に対して助成した。  
H.5.10.30.(土) 第18期(S41卒)、3  
G会主幹事尾道(大橋)都代氏がクラ  
ス会をサンシャイン摩天楼飯店にて開  
催。会員19名参加。呼びかけ26名に対  
して助成した。

◆研究活動  
P.M. - ○○ - ○○を予定  
本年は校舎の部合により中止となりました。

◆同期会、クラス会への助成  
会員各位の投稿が主軸です。原稿をお待  
ちいたしております。

◆ホームカミングの開催(第5回)  
元校長先生方、会員21名、合計25名  
が参加。S31年卒生から、S61年卒生ま  
での年代が集い、各々の母校愛、同窓愛  
に満ちた会話がなされ、熱氣に満ちた会  
でした。

「生きがい、人生を親しく語ろう!」  
ホームカミングの場で!!

◆外関係  
日時 平成5年4月9日(金)  
会場 母校入学式  
H.5.9.22.(金) 写真区分け、今後に  
ついて  
H.5.12.6.(月) よい4号誌の件  
H.6.3.19.(土) 総会の打合せ  
H.6.2.19.(土) 三役・幹事・新幹事  
H.6.1.30.(日) P.T.A研修会、新年  
会に招待を受け、会長出席。山梨県立  
美術館  
H.6.3.9.(水) サントリーワイナリーを見学の後、新  
年会、甲府湯村、水車庵武蔵野。46名  
参加。  
H.6.3.17.(木) 奏会に招かれる。於、王子北とびあつ  
つじホール。小川会長、杉浦副会長が  
出席。

◆研究活動  
P.M. - ○○ - ○○を予定  
本年は校舎の部合により中止となりました。

◆同期会、クラス会への助成  
会員各位の投稿が主軸です。原稿をお待  
ちいたしております。

◆ホームカミングの開催(第5回)  
元校長先生方、会員21名、合計25名  
が参加。S31年卒生から、S61年卒生ま  
での年代が集い、各々の母校愛、同窓愛  
に満ちた会話がなされ、熱氣に満ちた会  
でした。

「生きがい、人生を親しく語ろう!」  
ホームカミングの場で!!

◆外関係  
日時 平成5年4月9日(金)  
会場 母校入学式  
H.5.9.22.(金) 写真区分け、今後に  
ついて  
H.5.12.6.(月) よい4号誌の件  
H.6.3.19.(土) 総会の打合せ  
H.6.2.19.(土) 三役・幹事・新幹事  
H.6.1.30.(日) P.T.A研修会、新年  
会に招待を受け、会長出席。山梨県立  
美術館  
H.6.3.9.(水) サントリーワイナリーを見学の後、新  
年会、甲府湯村、水車庵武蔵野。46名  
参加。  
H.6.3.17.(木) 奏会に招かれる。於、王子北とびあつ  
つじホール。小川会長、杉浦副会長が  
出席。

◆研究活動  
P.M. - ○○ - ○○を予定  
本年は校舎の部合により中止となりました。

◆同期会、クラス会への助成  
会員各位の投稿が主軸です。原稿をお待  
ちいたしております。

◆ホームカミングの開催(第5回)  
元校長先生方、会員21名、合計25名  
が参加。S31年卒生から、S61年卒生ま  
での年代が集い、各々の母校愛、同窓愛  
に満ちた会話がなされ、熱氣に満ちた会  
でした。

「生きがい、人生を親しく語ろう!」  
ホームカミングの場で!!

◆外関係  
日時 平成5年4月9日(金)  
会場 母校入学式  
H.5.9.22.(金) 写真区分け、今後に  
ついて  
H.5.12.6.(月) よい4号誌の件  
H.6.3.19.(土) 総会の打合せ  
H.6.2.19.(土) 三役・幹事・新幹事  
H.6.1.30.(日) P.T.A研修会、新年  
会に招待を受け、会長出席。山梨県立  
美術館  
H.6.3.9.(水) サントリーワイナリーを見学の後、新  
年会、甲府湯村、水車庵武蔵野。46名  
参加。  
H.6.3.17.(木) 奏会に招かれる。於、王子北とびあつ  
つじホール。小川会長、杉浦副会長が  
出席。

## 平成5年度会計報告及び平成6年度予算案

区分	5年度決算	6年度予算
収入の部		
終身会費(312名)	1,595,000	290名1,450,000
総会費(当会費)	233,000	300,000
雑収入(利息他)	2,976	
名簿売上	20,000	
縁越金	1,775,891	1,584,435
収入合計	3,626,867	3,334,435
支出の部		
通信費	29,500	30,000
会議費	59,810	100,000
総会費	69,063	100,000
涉外費	559,739	600,000
慶弔弔慰費	33,090	50,000
研究活動費	11,500	30,000
振興助成金	84,450	100,000
会報関係費	16,540	50,000
雑費	974,622	1,100,000
周年事業準備金	4,118	
積立金(周年事業)	200,000	
支出合計	2,042,432	2,160,000
次年度縁越金	1,584,435	1,174,435
積立金(周年事業)	600,000	600,000

上記のとおり収支ご報告申し上げます。

平成6年4月29日

会長 小川 力洋㊞ 会計 荒川 雅司㊞ 千田二仁江㊞ 岩崎 京子㊞

監査の結果誤りの無いことを認めます。

平成6年4月9日

会計監査 石山彼早子㊞ 寺村 光司㊞ 以上

願います。 あとがき

今日は住所が確認されている方(八千三百余名)のみを対象に送付致しました。又、四大新聞社への掲載も依頼しました。友人で未着の方がおりましたら、会長宅宛お申し出下さい。即送いたします。

広報委員会

### 第5回ホームカミング 母校訪問(向陵祭)のお誘い[予定]

日時：平成7年9月23日(土)午後2:00～4:00  
(受付1:30)

場所：校舎内一室に集合予定  
会費：無料、参加賞用意(但し申込予約者に限定)  
目的：すべての同窓生に学校を開放し、現役、OB、諸先生との交流の場とし、相互発展に役立てようとするものです。  
申込：官製ハガキで9月15日必着でご返事下さい。

## &lt;問い合わせ、連絡先&gt;

事務局(学内) 千葉豊・佐々木巧教諭 TEL.3811-2022、FAX.3812-4055 小川会長宅 TEL.&amp;FAX.3893-9793

## 同窓会役員名簿

顧問  
石章二郎  
佐々木益男  
藤黒正明  
金井量二  
原隆男  
平塚寛次郎  
新城昇  
池永武昭

歴代校長  
〃  
〃  
〃  
〃  
〃  
〃  
〃

名誉会長  
北村透

校長

参与  
石井俊夫  
篠田信雄  
小野正喜  
春山隆男  
水山清  
渡辺節子  
川口政利  
太田垣光宏  
松並滋  
古田真治  
鳥居雄司  
西渕知  
岡田恵吾  
柿倉昌信  
田嶋昌治  
千葉豊  
佐々木巧

事務長  
教頭

事務局担当教諭  
〃

会長  
小川力洋

(31年卒)

副会長  
三田昌男  
杉浦重治

(31年卒)  
(40年卒)

会計  
荒川雅司  
岩崎京子  
(旧姓吉田)  
千田二仁江  
(旧姓樋口)

(30年卒)  
(34年卒)  
(59年卒)

書記  
山本越子  
(旧姓福永)  
石井満喜子  
(旧姓奥山)

(31年卒)  
(42年卒)

会計監査  
石山彼早子  
(旧姓佐伯)  
寺村光司

(34年卒)  
(37年卒)

相談役  
清水克多郎

(48年卒)

### 定期同窓会総会・懇親会のご案内 (祝日、みどりの日)

日時：平成7年4月29日(土)午後1:00～4:00  
場所：母校体育館 (受付12:00～)  
会費：3,000円～(当日受付)  
(但し、6年3月、7年3月卒業生は¥1,500円)  
お料理、飲物、ゲーム大会、大抽選会等  
申込：同封のハガキ又は官製ハガキで  
お名前(旧姓)、卒年、住所、電話、勤務先名等明記のこと。  
4月22日必着で申し込み下さい。